

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



ねりま 地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.88

今月の紹介団体 ****



2面

としまえん水と緑の
公園で遊ぶ会

高山 潤照(たかやま じゅんしょう)さん



3面

地域福祉スペース⇒
CASAワイワイ!

小沼 好宏(おぬま よしひろ)さん



練馬つながるフェスタ in 大泉 を開催します!!

9月29日(日) 13時~15時

練馬区立勤労福祉会館 集会室・和室(大)

(東大泉5-40-36)

「練馬つながるフェスタ(つなフェス)」は、町会・自治会、NPOやボランティア団体など地域で活動している皆様の日頃の取り組みを「見て・聞いて!知って!」たくさんの仲間と“つながる”ことができるイベントです。練馬つながるフェスタ in 大泉では、ワークショップ・物品販売・読み聞かせを行いますので、ぜひ、会場へお越しください。

詳しい内容は練馬区公式ホームページをご覧ください。

詳細は
こちら→



練馬城址公園をみんなで育てていこう!

としまえん水と緑の公園で遊ぶ会



代表の高山 潤照さん

2023年5月、「としまえん」の跡地の一部に都立練馬城址公園が開園しました。この場所を子どもから大人まで多世代で遊べる“魅力的な水と緑のパブリックスペース”にしようとして活動しているのが、「としまえん水と緑の公園で遊ぶ会」です。代表の高山さんを中心とした30代~40代の有志5人で、としまえんが開園した2020年8月に設立しました。



7月に行われた、都立練馬城址公園デザインワークショップの様子。「水辺」をテーマに公園デザインのアイデアを出し合いました

「新しい公園ができるなら、地元住民として何かアクションを起こしたい」と、ワークショップやアンケートで地域の声を集めて提言をまとめ、2021年2月にパブリックコメントとして東京都に提出しました。

「公園は誰もが利用できる公共の場所。実際に使う人が、使い方を考えて決めた方がいいと思うんです」と高山さん。提言では、「公園にとしまえんの面影や記憶を残すこと」「石神井川を川に入って遊ぶ場にするこ



6月に行われた「第1回 練馬城址公園整備パークミーティング」。地元住民や有識者など30名ほどが参加しました

と」「防災・減災」など、地域の団体とともに公園を育てるという思いが示されています。

開園後は、公園管理事務所と協力し、近所の春日神社で開催する防災イベントへの参加や、としまえん周辺の地理や歴史を学ぶイベ

ントの開催など、公園と地域をつなぐ活動も大切にしています。

今年6月には、「としまえん」

のプール跡地を中心とした未整備ゾーンの使い方に関する地域の話し合いの場として、「練馬城址公園整備パークミーティング」がスタートしました。

地元の町会や団体、商店街、学校、有識者など多くの人たちの声を聞くなかで、新たな気付きや要望なども出てきているそうです。

「大切なのは、議論を重ねて自由に現実的な提言をしていくこと。みんなで公園を育てていくという想いを大切に、よりよい使い方を模索していきたいです」と語ってくれました。

こんな公園になってほしいという希望やご意見などありましたら、ぜひ会までご連絡ください。一緒に公園を育てていきましょう!

■ としまえん水と緑の公園で遊ぶ会
代表：高山 潤照
メール：toshimaen.park@gmail.com
X(旧Twitter)：@Toshimaen_Park

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

公益財団法人 大和証券財団 ※「ボランティア活動助成」と「子ども支援活動助成」の同時応募は不可

■「ボランティア活動助成」

【助成対象】 5名以上で活動する非営利団体が行う以下の活動

- ① 高齢者、障がい児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動
- ② 地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動

【助成金額】 1件あたりの上限額：30万円

【応募期限】 2024年9月15日

■「子ども支援活動助成」

【助成対象】 20名以上で活動する非営利団体が行う以下の活動

- ① 子どもの居場所づくり活動(環境改善)
- ② 子どもの学習支援活動
- ③ 貧困家庭の子ども支援活動(貧困の連鎖の防止)
- ④ 育児放棄や子どもの虐待防止活動

【助成金額】 1件あたりの上限額：50万円

【応募期限】 2024年9月15日

【関連URL】 <https://www.daiwa-grp.jp/dsz/grant/>

【問い合わせ】 公益財団法人 大和証券財団 事務局 〒104-0031 中央区京橋1-2-1 大和八重洲ビル
TEL: 03-5555-4640 FAX: 03-5202-2014 E-mail: zaidan@daiwa.co.jp

地域の明日を作る子どもたちを育て

地域福祉スペース⇒CASAワイワイ!



代表の小沼 好宏さん

子どもたちが親しみを込めて「おっちゃん家(ち)」と呼ぶのは、地域福祉スペース⇒CASAワイワイ!。おっちゃんこと代表の小沼さんが、空き家になっていた実家を改修し、「みんなの居場所」として開放したのは今から10年前のことでした。

毎朝、家の前の私道に立って登校中の子どもたちに挨拶をするうち、次第に子どもたちが敷地内の花に水をやったり、飼っているメダカに餌をやったりし



花が植えられた建物の前の私道。こども子どもたちの格好の遊び場となっています

て交流が生まれ、放課後にも訪ねてくるようになりました。友達がその友達を連れて来て…と今では年間延べ約3000人が訪れています。

その中で自然に子どもたち同士のコミュニティが生まれ、仲間に見える場所として機能するようになってきました。

「ルールは①あいさつはニコッ!②くつはピタッ!③かたづけはピカッ!の3つだけ。それ以外はみんな自由に好きなことをしています」と小沼さん。取材当日も、学校が終わる午後3時半過ぎから小中学生が集まってきました。おしゃべりをしながらおやつを食べたり、ボードゲームを楽しんだりと本当の家のようにリラックスして過ごしています。

ここに来る理由を聞いてみると、「学校とは違って、学年やクラスが違う子ともワイワイ楽しくやれるから」「おっちゃんに勉強を分かりやすく教



取材当日は、小学4年生から中学3年生まで8人がやって来ました

えてもらえるから」と口々に話してくれました。

発足から10年が経ち、最初の頃から来ていた子は高校生になりました。彼らが小学生の面倒を見たり、勉強を教えてあげたりという光景も見られるようになったそうです。

「私自身、この地域で育ち、地域に助けられてきました。そんな地域の循環のひとつとして、CASAが若者たちの成長を支援する『飛翔の場』になっていけたらいいなと思っています」と小沼さんは言います。

南大泉に根差し、そこに住む子どもたちを育み、地域の明日を作っていく人へと成長させる。年月をかけ、培ってきた「みんなの居場所」は今、地域貢献という次なるフェイズに入りつつあります。「おっちゃん家」からは、今日も元気な子どもたちの声が聞こえてきます。

■地域福祉スペース⇒CASAワイワイ!

代表：小沼 好宏

住所：南大泉 4-52-20

TEL：090-7825-4378

メール：casadeyy@gmail.com

ホームページ：https://www.casayy.com

■公益財団法人 タチバナ財団「障がい者支援団体への助成」

【助成対象】障がい者支援を行う社会福祉法人、公益法人、NPO法人等の非営利の民間団体で、3年以上継続した活動実績がある団体が行う下記の活動費用

- ① 障がい者の社会参加を促す活動(展覧会、スポーツ大会等)
- ② 障がい者の理解を深める活動
- ③ 福祉活動に必要な環境整備のための施設整備・備品等の調達

【助成金額】1件あたりの上限額：30万円

【応募期限】2024年9月25日

【関連URL】<http://www.t-group.co.jp/zaidan/guide/index.html>

【問い合わせ】公益財団法人タチバナ財団 事務局

〒103-0007 中央区日本橋浜町2-56-1

TEL：03-3667-7070(平日10時~16時) FAX：03-3667-7576

E-mail：zaidan@t-group.co.jp

■公益財団法人 正力厚生会「がん患者団体助成」

【助成対象】国内で活動するがん患者会、がん患者やその家族を支援するグループ(医療機関内の患者会等を含む)などが行う、相談窓口の開設や小冊子の発行、シンポジウムの開催、インターネットによる情報発信などの企画運営

【助成金額】1件あたりの上限額：50万円

【応募期限】2024年10月17日

【関連URL】<https://shourikikouseikai.or.jp/works/>

kanja/doc.html

【問い合わせ】公益財団法人 正力厚生会 事務局

〒100-8055 千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル29階

TEL 03-3216-7122 FAX 03-3216-8676

E-mail：skouseikai@yomiuri.com

つながるカレッジ ねりまオンライン公開講座の
聴講生を募集します

つながるカレッジねりまは、地域で活動を始めたいと思う人が集い、学びやスキルアップ、地域とのつながりができる場です。本講座はZoomで公開します。



「障害者福祉論」

【日時】 9月10日(火) 9時30分～11時40分

【内容】 「障害」とは誰もが、いつでも、“自分事”になる可能性のあること。実は、とても身近なことです。障害者福祉について、全体像そして大切な要素を学びます。

【講師】 高山 由美子(ルーテル学院大学教授)

【定員】 30名(先着順)

【申込み】 ①講座名 ②氏名 ③電話 ④住所 ⑤メールアドレスを、9月4日(水)までにポータルサイト(<https://www.collegenerima.jp>)・電話・メールで協働推進課カレッジ担当係へ



【問い合わせ】 地域文化部協働推進課カレッジ担当係

TEL: 03-5984-1613 E-mail: kyodosuishin04@city.nerima.tokyo.jp

練馬区社会福祉協議会

令和7年度(令和6年度申請・令和7年度使用)助成事業説明会

練馬区社会福祉協議会では、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金を原資として、社会福祉事業活動に対して助成を行っています。

申請を希望される方は説明会にご参加ください(要予約)。

【日時】 ①2024年9月5日(木) 14時～15時30分 申込締切: 8月28日(水)

②2024年9月20日(金) 10時～11時30分 申込締切: 9月12日(木)

※両日とも説明内容は同じです。

【場所】 いずれも練馬区立区民・産業プラザCoconeri ①研修室2 ②研修室1

【内容】 助成事業および申請方法の説明、助成団体からの活動報告等

【参加費】 無料 ※1団体1名の参加でお願いします

【申込み・問い合わせ】

社会福祉法人練馬区社会福祉協議会 助成事業担当 TEL: 03-3992-5600 FAX: 03-3994-1224
E-mail: honbu@neri-shakyo.com ホームページ: <https://www.neri-shakyo.com/>

練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。



<https://www.facebook.com/Nerimakuyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索



ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
<http://www.nerima-kyodo.com/>



練馬区立区民協働交流センター 検索

練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL: 03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)
事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL: 03-3577-5666